

抗議文

駐日アメリカ合衆国大使館
臨時代理大使
ジョセフ・M・ヤング 閣下

貴国が、ネバダ州の核実験場において、昨年11月に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

核兵器禁止条約の発効が決まるなど、核兵器のない世界の実現は、国際社会における人類共通の願いです。貴国が核実験などにより核兵器の増強を進めようとしていることは、この願いに逆行し、世界の平和と安全を脅かす行為であり、非核平和宣言都市として到底容認することはできません。

私は吹田市民を代表して、今回の臨界前核実験に対して、強く抗議するとともに、核兵器のない真の恒久平和の世界にするためにも、今後一切の実験を中止するよう強く求めます。

最後に、この抗議文を本国へ伝達いただくよう要請いたします。

2021年1月21日

平和首長会議加盟都市
日本非核宣言自治体協議会会員
大阪府吹田市長 後藤圭二